

図 5：対象aと欲動の主体（2）

#4.3
欲動の解消は、
それが経験への昇華に依らない
生理的なものであっても、
満足をもたらす。

#5.2
予測との誤差が大きい体験を
予測できるようにしようとする機制を
「欲動」と呼ぶ。

#5.4
トラウマ的体験は、
「享楽」をもたらす。

#5.5
予測誤差を体験したとき、
概念に収まりきらない
「存在」を人は感じる。

to #5.1